

## 2023年度の事業報告書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

特定非営利活動法人耕

本年度は、6月2日の県道崩落により、他地域との交通アクセスが狭小で不便な迂回路となったことが、地域の暮らしと経済に甚大な負の影響をもたらした一方、迂回路を乗り越えて来訪していただいた地域外の皆様の応援に支えられた一年でもありました。

活動の一つの柱となる旧熊幼稚園園舎のリフォームは4月上旬に当初工事が終わり、幼児保育と子供の見守りに関わる事業とその活動を経済的に支える飲食カフェの営業の環境を整えることができました。しかし、天竜保育ママ制度の実質的運用の許可が、2023年11月からと遅くなり、しかし、天竜保育ママ制度の実質的運用の許可が、2023年11月からと遅くなり、中山間地域での子育て環境の改善について年度を通しての周知には至りませんでした。

また、飲食カフェは「リトルベアカフェ」という名称で2023年4月15日から営業を開始し5月は月間売上約70万円、客数約500人と順調なスタートを切りましたが、6/2の災害以降、客数激減で営業縮小を余儀なくされました。リトルベアカフェの営業を足掛かりにした雇用創出も断念せざるをえませんでした。

空家・空地の活用及び移住促進についても見るべき成果を上げられませんでした。ハイツ若葉のお試し住宅と移住相談を通して、他地域からの中山間地域への暮らしに対する市街地住民の興味と関心の高さを感じることができました。

NPO法人としての全体活動は低迷しましたが、活動の基盤となるリトルベアカフェや耕本部（旧小山薬局）の運営の基礎やノウハウの蓄積ができましたので、この一年を雌伏の時と捉え、次年度以降の雄飛につなげてまいります。

尚、耕運営会議の会員の皆様には、一年を通して陰に日に様々な応援をいただき、地域のNPO法人としての期待の高さや責任の重さを感じ、これに応えるべく次年度は地域との関わりを実感できる成果を上げてまいります。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	(A) 実施時期	(B) 実施場所	(C) 従事者の人数 (人)	受益対象者の 範囲及び 人数 (人)	支出額 (千円)
業 幼 児 保 育 と 子 供 の 見 守 り に 係 る 事	旧熊幼稚園園舎の一部を保育する場所として管理運営する ① 0歳から2歳までの保育の場所として、天竜区「保育ママ制度」に提供 ② 幼少の放課後の居場所を提供する	① 天竜保育ママ制度の利用が2023年11月から許可された。  4月 - 10月：準備期間  11月 - 3月：実施期間  ② 未実施	旧熊幼稚園園舎	延12人	延12人	0

事業名	事業内容	(A) 実施時期	(B) 実施場所	(C) 従事者の人数 (人)	受益対象者の 範囲及び 人数 (人)	支出額 (千円)
に 高 係 齢 る 者 事 の見 業 守 り	<未実施>	<未実施>	<未実施>	0	0	0
交 都 流 市 に 地 係 域 る と 事 中 業 山 間 地 域 の	旧熊幼稚園園舎をリフォームしたイベントスペースで他の地域との交流を含めたイベントを実施（健康長寿の邑くんまとの連携：くんま探検隊）	2024年3月	リトルベアカフェイベントスペース	1人	4人	9
に テ 係 レ る ワ 事 ー 業 ク 環 境 整 備	<未実施>	<未実施>	<未実施>	0	0	0
る 中 事 山 業 間 地 域 の 雇 用 創 出 を 図	旧熊幼稚園園舎をリフォームして保育する場所を提供  ①天竜保育ママ制度による保育士  ②リトルベアカフェのスタッフ	① 11月から3月  ② 4月から3月	旧熊幼稚園園舎	① 3人  ② 7人	① 1人  ② 2,479人	① 0  ② 2,381
係 空 る 家 事 ・ 業 空 地 の 活 用 に	移住促進に関わる相談業務	通年	・ 耕本部事務所  ・ ハイツ若葉  ・ リトルベアカフェ  ・ 健康長寿の邑くんま事務所	3人	延べ7人	0

事業名	事業内容	(A) 実施時期	(B) 実施場所	(C) 従事者の人数 (人)	受益対象者の 範囲及び 人数 (人)	支出額 (千円)
産業 地 域 資 源 を 活 用 し た 6 次 産 業 化 に 係 る 事 業	地域団体の 「健康長寿の 邑くんま」で 地元産物を採 取・加工・商 品化した商品 をリトルベア カフェで販売 ① 柚子ジャム ② 梅ジャム	通年	リトルベアカフェ	リトルベアカ フェスタッフ 7人	① 33人 ② 17人	0
す る 為 に 必 要 な 事 業 そ の 他 、 目 的 を 達 成	<未実施>	<未実施>	<未実施>	0	0	0